

令和2年度第3次補正予算に係る新規事業採択時評価結果一覧

【その他施設費】

【船舶建造事業】

○小型巡視船（PS型）2隻建造事業は、令和3年度予算概算要求時の事業を令和2年度第3次補正予算で措置するものであるため、令和2年9月に公表した令和3年度予算概算要求時の評価結果を再掲

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	供用後の 維持管理費 (億円)	評 価	担当課 (担当課長名)
大型巡視船（練習船）1隻建造 海上保安庁	120	39	整備しようとする大型巡視船（練習船）は、増加する学生・研修生の乗船実習に対応し、幹部海上保安官の養成に不可欠な乗船実習に従事するほか、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、意思伝達能力、情報処理能力等を有していることから、災害対応等に従事することが可能であり、海上保安体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 矢頭 康彦)
大型巡視船（PL型）1隻建造 海上保安庁	72	25	整備しようとする大型巡視船（PL型）は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報処理能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 矢頭 康彦)
小型巡視船（PS型）2隻建造 海上保安庁	57	22	整備しようとする小型巡視船（PS型）は、追跡捕捉能力、夜間監視探証能力等を強化されており、我が国周辺海域における海洋権益の保全等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 矢頭 康彦)

・ 供用後の維持管理費は各耐用年数にかかる費用を現在価値化したものである。